

石狩振興局と丸彦渡辺建設(株)によるタイアップ事業

～ 『農×アート』多種多才な人材のさっぽろ圏定着を目指す協働プロジェクト ～

1 趣旨

- (1) 石狩振興局では、「若者の地元定着促進と首都圏からの新しい人の流れ創出」を最重要プロジェクトに位置づけて推進しているところであるが、着目すべき人材として、昨今、「半農半芸」と呼ばれる、夏は農業などに勤しみ、冬は絵画など芸術作品の制作を行うライフスタイルを指向する若者が存在する。
- (2) 過疎化対策、農業の担い手や労働力の確保、多種多才な人材の定住化による地域活性化といった観点からも、こうした若者に対する支援を行っていくことは重要であるが、石狩振興局では、作品展示を行うことが可能な、いわゆる「道民ホール」と呼ばれるようなスペースを有しておらず、支援策の一つとして考えられる、無償で提供できる作品展示スペースの柔軟な提供に限られるという課題がある。
- (3) こうした背景の中、このたび、札幌市に本社を置く丸彦渡辺建設株式会社（「以下丸彦渡辺建設」）から、本社屋1階にあるギャラリー「まるひこアートスペース和（なごみ）＊」を有効活用しつつ、文化振興・地域貢献に資するため、若手芸術家や学生などに無償でギャラリーを提供したいという申し出があった。
＊・・・所在地：札幌市豊平区6条6丁目5-8（東豊線「学園前駅」徒歩1分）
- (4) 民間企業力も使いながら、「まるひこアートスペース和（なごみ）」を拠点とした、多彩な取組の展開が期待できることから、丸彦渡辺建設とタイアップ事業協定を締結した上で、農業と芸術を結びつけた取組の気運を高め、新たな農業担い手の確保、多種多才な人材のさっぽろ圏定着を促す。

2 当面の取組内容

- (1) 丸彦渡辺建設とのタイアップ事業協定締結
- (2) タイアップ事業第1弾「北海道が好き～北海道150年記念企画写真展～」の企画
 - ◆ 北海道を題材に写真を撮り続ける著名な写真家3名（プロフィールは次項参照）で構成する「北海道を愛する写真家たち」による写真展
 - ◆ 北海道の風景、風土、文化、人に着目し、以下のテーマを想定
 - 先住民族「アイヌ」の文化
 - 本道独自に発展してきた馬文化「ばんえい競馬」
 - 本道産業を支えた「鉄の街」
 - 北海道開拓の中心であった「石狩」 など
 - ◆ その他、以下のような関連企画を予定
 - 写真展オープニングセレモニーの開催
 - ・ 報道機関や道内在住写真などを集めたオープニングイベント
 - 三省堂書店でのミニ写真展
 - ・ 店内の一角を借りて、写真家の写真集販売や上記企画写真展のPRを行う

3 当面の取組体制など

(1) 事業実施主体（北海道が好き～北海道 150 年記念写真展）

- ◆ 企画：石狩振興局、丸彦渡辺建設株式会社、写真展「北海道が好き」事務局
- ◆ 後援：有限会社山岸伸写真事務所、宇井真紀子写真事務所、山口一彦写真事務所
- ◆ 協賛：サッポロビール株式会社、ポッカサッポロ北海道株式会社、株式会社三省堂書店
- ◆ 協力：有限会社フォトグラファーズ・ラボトリー、株式会社フレームマン

(2) 実施時期

- ◆ 7/16（月）～ 8/31（金）：三省堂書店ミニ写真展（企画写真展の PR も行う）
- ◆ 8/20（月）：オープニングセレモニー（タイアップ事業協定調印式も実施）
- ◆ 8/21（火）～10/12（金）：企画写真展

4 その他

(1) 第 2 弾以降の企画については別途検討する

(2) 「北海道 150 年みらい事業」への登録

- ◆ 石狩振興局、丸彦渡辺建設(株)、写真展「北海道が好き」事務局で登録済。

★★ 参加写真家プロフィール ★★



【 山 岸 伸 】

千葉県生まれ、東京都在住。

俳優、アイドル、スポーツ選手、政治家などのポートレート撮影の第一人者で、皇室写真、グラビア、雑誌、広告等で幅広く活躍。写真集は400冊を超える。

ばんえい競馬を撮り続け、とがち観光大使にも任命されている。

2016年に日本写真家協会作家賞を受賞。



【 宇 井 真 紀 子 】

千葉県生まれ、東京都在住。

先住民族をテーマにした撮影の第一人者で、道内で25年にわたりアイヌ民族の写真を撮り続け写真集を刊行するほか、英ロンドンのナショナルジオグラフィックストギャラリーなどで個展を開催。

アイヌ民族の撮影活動において笹本恒子写真賞を受賞。



【 山 口 一 彦 】

東京都生まれ、東京都在住。

TBS（東京放送）に在籍後、独立して、人物を中心とした写真・映像などの制作や写真展のプロデュースを展開。

北海道、特に室蘭に惚れ込み、鉄の街の風景・人物・イメージを撮影、写真集の刊行や個展を開催している。

室蘭ふるさと大使に任命、室蘭民報社「まち・ひと活力大賞」も受賞。